



令和7年秋に「第48回全国育樹祭」 お手入れ行事が白石市で開催されます

全国育樹祭とは

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを国民に伝えるため、昭和52年から全国植樹祭を開催したことがある都道府県において、公益社団法人国土緑化推進機構と都道府県の共催で毎年秋に行われている国民的な緑の祭典です。

全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされ

た樹木について、皇族殿下によるお手入れ（枝打ち・施肥など）が行われるシンボリックな行事のほか、皇族殿下によるおことばや各種表彰などの式典行事などが行われます。

令和7年秋に開催される第48回全国育樹祭が、宮城県では初めての全国育樹祭開催となります。

第48回全国植樹祭（平成9年）

平成9年5月18日に国立花山青少年自然の家南蔵王野営場において、「森づくり 大地に託す 夢・未来」をテーマとして、天皇皇后両陛下（現在のの上皇皇后両陛下）によるブナや

オオヤマザクラのお手植え、参加者による記念植樹などが行われました。当時、広大な原野であった植樹祭会場は、現在豊かな森林へ姿を変え、「未来の森」として引き継がれています。



▲第48回全国植樹祭（平成9年5月）
現在のの上皇皇后両陛下によるお手入れ、お手植え



▲行幸啓（平成27年6月）
現在のの上皇皇后両陛下がお手植えされたブナやオオヤマザクラの成長をご視察



第48回全国育樹祭（令和7年秋開催）

第48回全国育樹祭では、国立花山青少年自然の家南蔵王野営場において、皇族殿下によるお手入れ行事が行われます。

第48回全国育樹祭
公式ホームページ▶



▲第47回全国育樹祭（令和6年10月）福井市
秋篠宮ご夫妻によるお手入れ枝打ち、お声がけ



森林環境譲与税を活用して 森林整備に取り組んでいます

農林課 ☎22-1253

森林環境譲与税とは

森林環境譲与税は、国際的な温暖化対策の枠組みであるパリ協定における日本の温室効果ガス削減目標の達成や災害防止などを図るため、森林整備などに必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設されました。

市町村においては、森林環境譲与税を間伐や森林整備のための人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発などの「森林整備とそ

の促進に関する費用」に活用することとされています。

市では、森林整備を促進するため、林道作業道の補修や環境整備などを実施するとともに、市内産木材利用の普及啓発を図るため、木工体験活動の支援などに活用しています。また、今後整備する公共施設の県内産木材利用にも森林環境譲与税を活用する予定です。

令和5年度 森林環境譲与税 主な活用実績

林道作業道補修事業	森林整備に必要な林道などで、路面劣化箇所などの修繕 ・林道樋ノ塚線 補修面積10,500㎡、延長2,100m ・林道弥治郎北線 補修面積 6,000㎡、延長1,500m	10,032千円
林道作業道簡易補修 環境整備事業	森林施業の車両通行に支障となっている林道などの路面整備や周囲の竹木などの刈払い ・斎川地区 延長2,500m ・郡山地区 延長1,300m ・八宮地区 延長2,400m ・森合地区 延長1,200m	1,507千円
支障木伐倒燻蒸・撤去作業	防災・減災を目的に私有林内の危険木の伐採と支障丸太の撤去 ・斎川字上向山地内 立木9本、材積13,542㎡ ・郡山字堂ノ入山地内 枯損立木5本、材積2,319㎡、丸太処分材積23,638㎡	977千円
木工体験活動事業	令和5年11月11日・12日、ホワイトキューブで開催した「第43回白石市農業祭」で木工教室を実施 ・体験者165人	150千円



▲林道作業道補修前



▲完了後

森林環境譲与税に関するホームページ

森林環境税および森林環境譲与税について



▲総務省ホームページ

森林環境譲与税の
使途状況について



▲財政課ホームページ

森林経営管理制度に関するホームページ

森林経営管理制度（森林経営管理法）について



▲林野庁ホームページ

森林経営管理制度
について



▲農林課ホームページ